

## 三鷹市における『まちづくりディスカッション』の取り組みについて

### <経過と目的>

三鷹市では、昭和 40 年代から市民参加によるまちづくりを推進し、平成 13 年に策定した第 3 次三鷹市基本計画では、市が素案を作成する前の段階から全員公募の市民組織（375 人）を立ち上げ検討を進めるなど、様々な市民参加や協働の取り組みを実践してきた。

さらに平成 18 年には、自治基本条例を施行し、その理念に基づき、無作為抽出の公募委員を加えた市民会議・審議会の運営やパブリックコメントの制度化、パートナーシップ方式による事業の実施などにより「参加と協働の日常化」を推進している。

こうした経過の中で、さらなる市民参加のまちづくりを目指し、これまで市政に関心や意見を持ちながらも、参加のきっかけや意見を述べる機会・方法への接点を持ち得なかった市民（サイレント・マジョリティー）の参加を得るため、新たな手法として、ドイツの市民参加手法「プラーヌクスツェレ」（市民討議会）を参考に、18 歳以上の市民から無作為抽出した市民に依頼状を送り、承諾された参加者によって議論を行う『まちづくりディスカッション』を実施することとした。

### <特徴>

#### 1 パートナーシップ協定の締結

NPO 法人など、まちづくりに取り組む地域団体と市が、まちづくりディスカッションの実施及びその手法の効果の検証・評価に関し、両者の関係や役割分担、相互の協力内容を定めた協定書を締結する。

これは、運営の中立性・公平性を担保することを目的としており、企画・運営を協働で行っている。

#### 2 実行委員会による企画・運営

実行委員会の構成は実施内容によって異なるが、町会・自治会、商工会や市民活動団体、公募市民等により構成され、企画・運営（討議テーマの設定を含む）を行う。ファシリテーターについても実行委員会など市民が行い市との中立性・公平性を担保している。

#### 3 完全無作為抽出による参加の呼びかけ

18 歳以上の市民を対象に無作為抽出を行い、過去の例では 1,000 人に参加依頼書を発送し、平成 18 年は 87 人、平成 20 年は 73 人の参加承諾書の返送があった。

#### 4 話し合いの方法

過去に実施したまちづくりディスカッション例

- ① 1 グループ 5 人の単位で、全部で 10 グループが同時に話し合いを進める。
- ② 意見の偏りを防ぐために、テーマごとにグループのメンバーが入れ替わり話し合う。
- ③ グループの話し合いにより出された意見をグループ内で 3 つ以内にまとめる。
- ④ 各グループの代表により発表が行われ、全体の意見の傾向を見るために、グループでまとめた個々の意見に対して、参加者が投票を行う。

#### <実施例>

- 『みたかまちづくりディスカッション 2006』  
テーマ：『子どもの安全安心』  
実施日：平成 18 年 8 月 26 日、27 日
  
- 『基本計画改定に向けたまちづくりディスカッション』  
テーマ：①みたかの魅力について  
②災害に強いまち  
③高齢者にも暮らしやすいまち  
実施日：平成 20 年 10 月 20 日、21 日
  
- 『第 4 次基本計画の策定に向けたまちづくりディスカッション』  
テーマ：第 4 次三鷹市基本計画の策定  
実施日：平成 23 年 10 月 29 日、30 日（予定）

# 「みたかまちづくりディスカッション」事業フロー

平成 22 年度実績

「市民コーディネーター養成講座」 修了者 40 名

平成 23 年度事業

NPO法人  
市民協働ネットワーク

パートナーシップ協定

三鷹市

住民協議会、町会・自治会、  
商工会、JA東京むさし青壮年部、  
青年会議所、市民活動団体やNPO、  
みたか市民協働ネットワーク等

- 討議テーマ 4 本を提示
- 開催準備・当日の運営・報告書作成
- 公正で透明な運営

第 1 回実行委員会と  
協定締結を同日実施

協定締結と実行委員会：7月14日（木）午後7時～

第 1 回  
(7月)

スケジュール

第 2 回  
(8月)

- ◆ 全体工程確認
- ◆ プログラムの検討
- ◆ コマごとの討議の

第 3 回  
(9月)

テーマ検討

- ◆ 情報提供者検討

第 4 回  
(10月)

- ◆ 参加依頼状発送に  
関する事項確認

本番

10月29日(土)・30日(日)

骨格案に対する市民意見

第 5 回  
(11月)

- ◆ 感想と反省
- ◆ 結果の分析

- ① 市民意見を集計・整理
- ② 報告書作成業務

① 出された意見を「骨格案に対する  
市民意見」として市へ報告 (11月)

素案に反映  
【市】

② 報告書を市に  
提出 (年明け)

今後の施策に反映  
【市】

## 第 4 次基本計画策定に向けた

「みたかまちづくりディスカッション」

日時：平成 23 年 10 月 29 日 (土)・30 日 (日)

会場：産業プラザ 7 階会議室 (フロア貸切)

規模：当日参加者 100 人規模の市民参加

(今回無作為抽出する市民に加え、市民会議・審議会の  
市民公募枠用財人財リスト登録者にも参加を依頼する)

目的：基本計画骨格案に対する市民意見の聴取

(同時期、まち懇・出前説明会・はがきアンケート  
パブリックコメント等重層的に市民参加を展開)